



2022年1月27日

各位

会社名 フジトミ証券株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 細金英光  
 (JASDAQ・コード 8740)  
 問合せ先 経営企画室長 多田貴一  
 電話 03-4589-5500  
 当社の親会社 株式会社小林洋行  
 代表者名 代表取締役社長 細金成光  
 (東証第1部・コード 8742)

## 2022年3月期 第3四半期累計期間(非連結)の業績見通しに関するお知らせ

2022年3月期第3四半期累計期間の業績につきましては、現在集計中ではありますが、現在までの集計結果に基づく業績見込を速報値としてお知らせいたしますとともに、前年実績と比較して差異が生じる見込みとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、当社は、2022年3月期通期の的確な業績予想を行うことが難しいため、業績予想を開示せず、四半期毎に業績速報を開示させていただくこととしております。

## 記

## 1. 2022年3月期 第3四半期累計期間(2021年4月1日から2021年12月31日)業績見込 (単位:百万円)

	営業収益	営業総利益	営業利益	経常利益	四半期純利益
前期第3四半期累計期間実績(A)	1,562	1,266	△81	△57	△119
当期第3四半期累計期間見込(B)	1,392	1,241	△62	△48	△53
増減額(B-A)	△170	△25	19	8	66
対前年同期増減率	△10.9%	△2.0%	—	—	—

## 【ご参考】

(単位:百万円)

前期実績	営業収益	営業総利益	営業利益	経常利益	当期純利益
2021年3月期 通期実績(非連結)	2,057	1,709	△109	△84	△123

## 2. 差異が生じた理由

当第3四半期累計期間の商品先物取引受託業務の受取手数料は213百万円(前年同四半期比21.1%減)、金融商品取引受託業務の受取手数料は794百万円(同4.5%増)となり、くりっく365振興料等は18百万円(同93.6%増)となりました。

また、保険募集業務の受取手数料は174百万円(前年同四半期比0.6%増)、不動産の賃貸料収入は31百万円(同5.0%減)、不動産販売の売上高は160百万円(同49.1%減)となりました。

これらの結果、当第3四半期累計期間の業績は、営業収益1,392百万円(前年同四半期比10.9%減)、営業総利益1,241百万円(同2.0%減)、営業費用が1,303百万円(同3.3%減)となり、営業損失62百万円(前年同四半期は81百万円の営業損失)、経常損失48百万円(前年同四半期は57百万円の経常損失)、四半期純損失は53百万円(前年同四半期は119百万円の四半期純損失)となる見込みであります。

(注) 上記に記載した数値は現在までの集計結果に基づく速報値で、会計監査人による監査前であるため、後日開示する業績とは異なる場合があります。

以上